

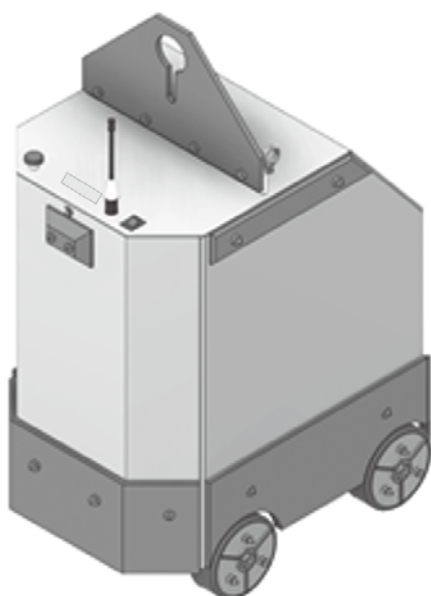
Iwatani

要 保 管

業務用人工授精 作業補助機

AI-Boar Escort

取扱説明書



この度はAI-Boar Escort(以下、製品と呼称します)をお買い上げいただき、ありがとうございます。

安全にご使用いただくために、製品を使用する前に本取扱説明書また付属の充電器・バッテリーの取扱説明書をよく読み、十分に理解したうえでご使用ください。

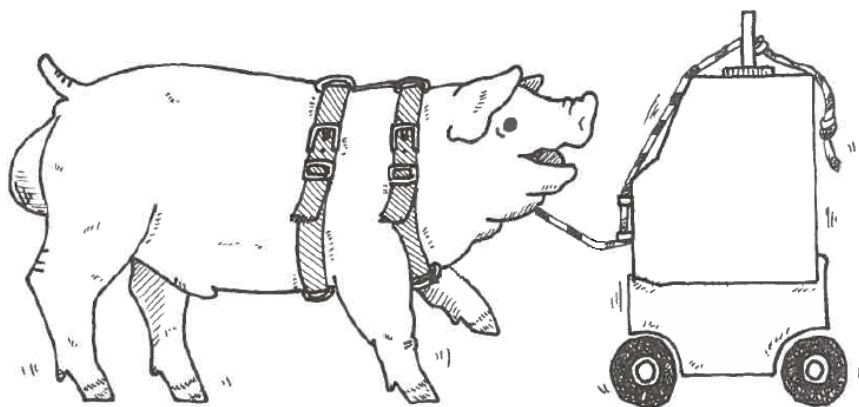
- * 本取扱説明書はいつでも利用できる場所に無くないよう大切に保管し、使用方法がわからないときにお読みください。
- * ご不明な点がございましたら当社または、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- * 本製品を使用できるのは、農場長より一定の指導を受けた担当者のみとなります。

使用者一覧

氏名：
氏名：
氏名：
氏名：
氏名：
氏名：
氏名：

イワタニ・ケンボロー株式会社

「保証書付」
Version:1911



目 次

1. 重要なお知らせ	3ページ
2. 各部名称	4～5ページ
• 主要部名称	
• 部品名称	
3. 安全上の注意	6～8ページ
4. 基本仕様	9ページ
• 仕様	
• 付属品	
5. ご使用方法	10～14ページ
(1) 準備をする	
(2) 操作する	
(3) 作業を終了する	
(4) 保管	
6. メンテナンス・技術情報	
• メカニカルサービス	15～17ページ
(1) 車輪の交換手順	
(2) サイドカバーのはずし方	
(3) チェーンの交換	
(4) チェーンの調節方法	
(5) 個々のバッテリーテスト	
(6) バッテリーの交換手順	

• 点検・お手入れ ・始業時の点検 ・毎月の点検 ・毎年の点検	18ページ
• トラブルシューティング ・機械が動かない ・車輪が回らない ・モーターは動くが車輪が回らない ・チェーンがスプロケットからずれている、はずれている ・充電がもたない ・不安定な動き方をする ・機械から異音がする	19～20ページ
7. アフターサービス	21ページ
• 本製品に関する保証	21ページ
8. 交換部品発注	22～23ページ
• 部品発注書	
「保証書」	24ページ

1. 重要なお知らせ

使用目的・用途について

本製品は、交配作業を補助するための製品です。目的以外の用途には使用はしないでください。

取扱上の注意

- 本取扱説明書は、製品の安全に関する事項、取り付け・機能設定・運転・保守の作業方法を説明しています。イワタニ・ケンボロー株式会社（以下当社と記す）は、本取扱説明書記載の指示事項を守らなかったり、製品を改造したり、あるいは作業にあたり、通常必要とされる注意または用心をしないで生じた損害または傷害に対しては一切責任を負いません。
- 製品の操作または、定期点検を行う場合は、本取扱説明書に表示されている事項に限らず、事故防止対策に関しては十分な配慮が必要です。
- 本取扱説明書は、日本語を母国語とする人を対象に作成しています。日本語を母国語としない人が製品を取り扱う場合は、取扱者に対して安全指導を徹底してください。

譲渡について

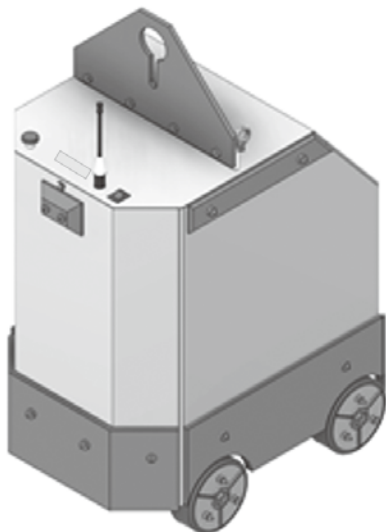
- 製品を国外へ持ち出した場合に当該国での使用に対し、事故などによる補償などの問題が発生することがあっても、当社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。
- 本製品を譲渡（転売）または貸与した場合、当社は一切の責任を負いません。

その他の注意

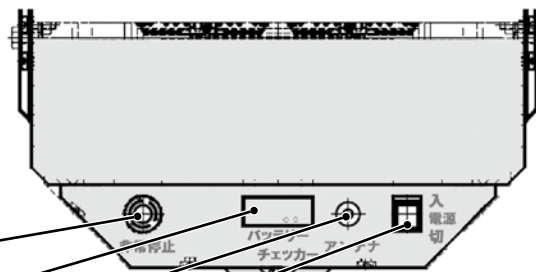
- 本取扱説明書の内容は製品の改良のため、予告なしに変更する場合があります。
- 製品と取扱説明書のイラストとは異なることがあります。また製品の一部は、製品内部の説明を容易にするために省略していることがあります。
- 本取扱説明書は著作権を有します。取扱説明書の全体もしくは部分的にも、当社の事前の文書による同意なしに複写、翻訳してはならず、また読み取りのできるいかなる電子装置や機械にも転写しないでください。
- 本取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかに当社またはお買い求めの代理店にご注文ください。
- さらに詳しい情報を必要としたり、質問があるとき、または内容につき不明な点がありましたら当社またはお買い求めの代理店へお問い合わせください。

2. 各部名称

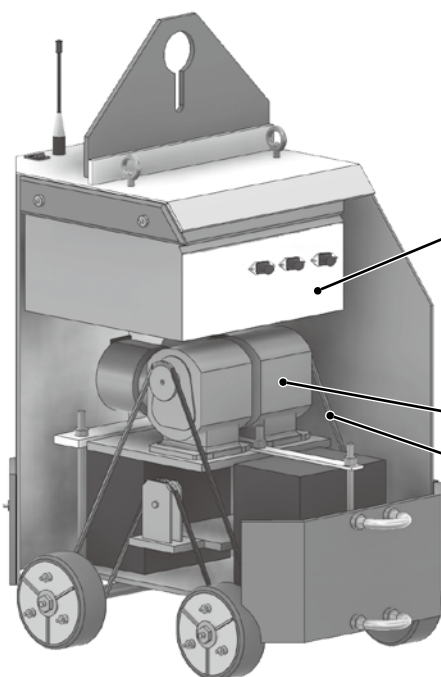
主要部名称



非常停止ボタン
バッテリーチェッカー
アンテナ
電源スイッチ



ビジョンガード

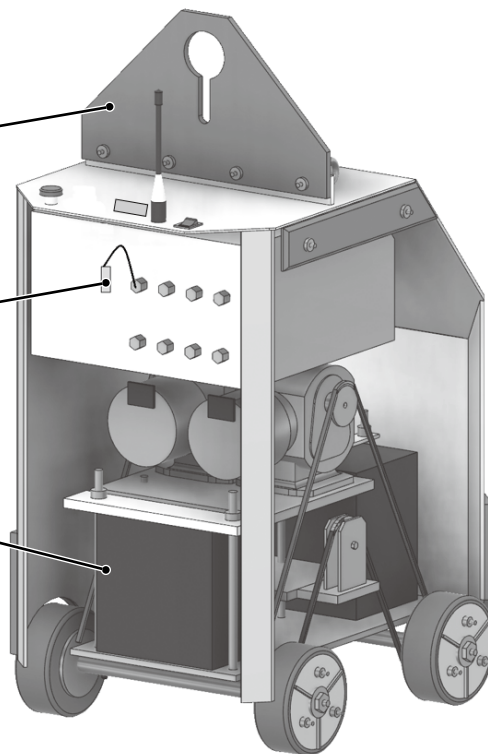


制御ボックス

モーター
チェーン

充電コネクタ

バッテリー



牽引ロープ

ハーネス

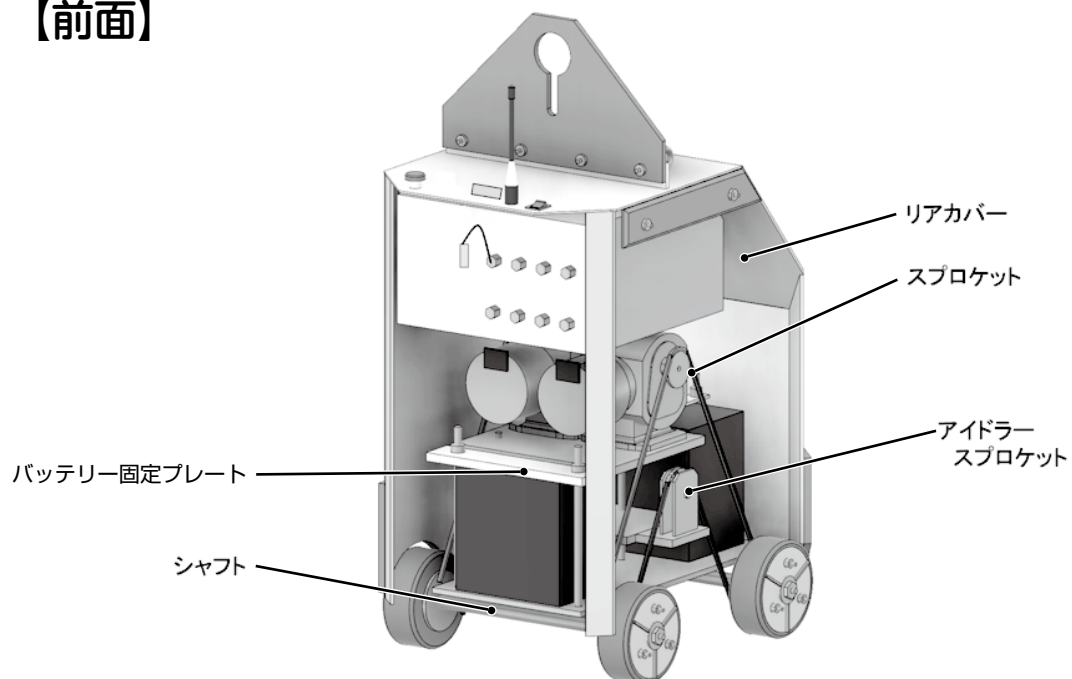
リモコン



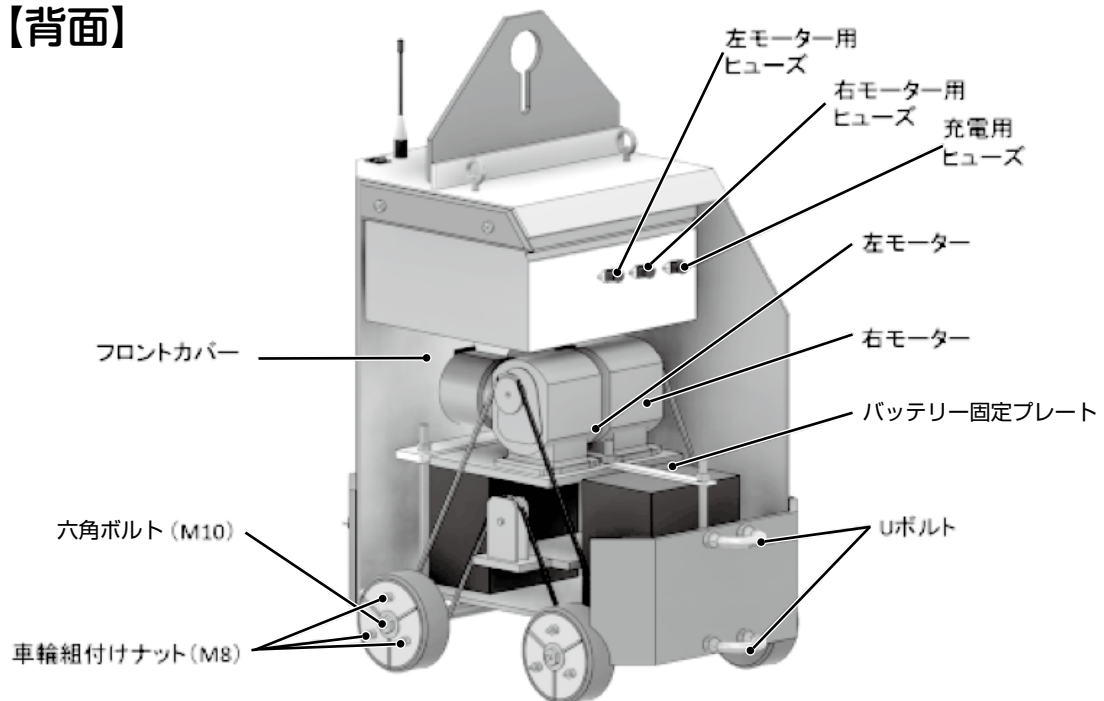
2. 各部名称

部品一覧

【前面】



【背面】



3. 安全上のご注意

◎本取扱説明書の表示と意味は次のようになります。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険または、火災が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



禁止行為を示しています。



分解禁止を示しています。



実行しなければいけない内容を示しています。



確認

危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただきたい内容を示しています。



警告

ストール舎以外の場所で使用しないでください

- 本製品はストールでの交配また、発情確認作業をサポートする雄豚誘導機です。
- 凹凸の少ない、平坦な床で走行させてください。
- 路面は安全走行ができるように事前に補修を行ってください。
- ペンの中に本製品を入れて、交配作業を行わないでください。

ストール舎内においても、以下の環境下での運転は行わないでください



- 本製品から20m以上離れての操作は避けてください。目の届かない範囲にいくと、事故などのおそれがあります。
- 壁やドアなどの障害物を超えての操作はしないでください。
- 本製品を操作する場合は周辺に人が立っていないことを確認してから操作を開始してください。

製品を水洗いしないでください

- 本製品は防水性ではないため、高圧洗浄機やホースなどで水洗いしないでください。水洗いした場合、漏電によって感電や発火の原因、また、故障の原因となります。

3. 安全上のご注意



当社の許可なしに改造は行わないでください

- 製品を購入後に改造を行わないでください。許可なしに改造を行った場合は、当社は一切の責任（補償・保証）を負いません。
- ※ 本製品においての改造とは、本説明書の「6. メンテナンス・技術情報」、に記載されている行為以外を行ったことを指します。



不具合を感じた際は、非常停止ボタンを押し、製品を止めてください

- 停止したことを確認してから点検を行ってください。
- 点検の際には本取扱説明書に定める手順で確認を行ってください。
- 十分にシステムを理解した責任者の管理のもと、作業規定に従い異常状態解除の確認を行ってください。

製品が横転した際、十分に安全を確認して起こしてください

- 本製品は 250 kg 以上あるので、二人以上で起こすようお願いします。

3. 安全上のご注意

⚠ 注 意



バッテリーの取り扱いを誤ると火災の原因になる可能性があります

- バッテリーに火気を近づけないでください。火災の原因になります。
- バッテリーの上面および接続部を乾いた布で拭く、又はビニールシートをかぶせるなどを行った場合静電気が起こる可能性があります。火災の原因になるのでおやめください。
- 端子接続部を工具などでショートさせないでください。
- 万が一、漏液して皮膚や衣服についた際は、速やかに水で流してください。
- ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤を清掃に使用しないでください。
有機溶剤により電槽が侵され、液漏れの原因になることがあります。
- 内蔵のバッテリーの中の液が漏れ出ていないかなど、十分に確認を行ってください。
破損が見られる場合には、バッテリーの取扱説明書を参照して対処してください。

**長期間使用しない場合は、非常停止ボタンを押して本製品を停止し、
バッテリーコネクタおよび、バッテリー本体をはずして保管してください**

**本取扱説明書に付属している点検表を基に定期的な
点検を行ってください**

- 点検の記録は 3 年間保管してください。
- 点検中異常が見られた際は解決するまで使用をしないでください。
- 内部の点検を行う際に本体カバーを開ける場合は、非常停止ボタンを押してから作業をしてください。
- 点検を行う際には雄豚をストールに入れるなど、豚から離れた場所で行ってください。

付属しているバッテリー取扱説明書をよくお読みください



**製品にてハーネスを装着し使用する雄豚は人間に十分
馴れているものにしてください**

- 気性の荒いときや、ハーネス装着に慣れずに嫌がる雄豚については使用を停止してください。
- 雄豚へのハーネス装着や雄豚の製品への接続・解除などの際に本取扱説明書を無視して作業を行い、担当者また豚が障害を負った場合、および、その他いかなる事故等が起こった場合も、当社は一切の責任を負いません。

**製品を使用できるのは農場長より一定の指導を受けた
担当者のみとなります**

内 容
取扱説明書の内容を順守する
雄豚のトレーニングは行っている
運転する際には、確実に見える位置で操作する
その他不明点については当社まで連絡を行う

4. 基本仕様

仕様

- 商品名 AI-Boar Escort
- 重量 270kg
- 許容荷重 約 270kg
- 許容段差 約 30mm
- 許容傾斜 約 10 度
- 定格速度 時速 1.2km
- 外形寸法 440mm×670mm×950mm
(幅 × 長さ × 高さ)
- 最少回転半径 335mm
- 電源 本体 24V : 12V バッテリー ×2 個直列
(GS ユアサ SER38-12 を直列で 2 個)
充 電 器 : AC100V 24V 充電 (10A)
(GS ユアサ S-SGD2410)
- 定格電圧 24V
- 連続操作時間 5 ～ 8 時間でフル充電→約 3 時間の連続使用可能 (推定値)
- 運転方法 リモコンによる遠隔操作のみの運転方法

付属品

- 本体充電器
- リモコン
- リモコン充電器
- ハーネス
- 牽引ロープ
- ジャッキ
- バッテリー取扱説明書
- 充電器取扱説明書

5. ご使用方法

(1) 準備をする

注 意

雄豚の扱いは十分にお気を付けください



- 雄豚の様子を確認し、危険を感じれば他の雄を使用するようにしてください。
 - ハーネスを取り付ける際、本体への接続・解除の際には雄豚に十分に注意をして作業を行ってください。
 - 雄豚にハーネスを取り付ける際、雄豚とストールの間に腕などを挟まれないように、ご注意ください。
- ※発情誘起に使用する雄豚は最長でも一年での更新を推奨しております。

雄豚を製品に正しく接続してください



- 雄豚を本製品の別の位置に繋ぐと、本製品ひっくり返す可能性があります。
- 牽引ロープが長すぎると雄豚が本体を追い越し、雄豚のケガに繋がる可能性があります。

ご 確 認

製品を使用する前に使用環境を確認してください

- 製品を使用する予定の場所の路面に、水や油、糞、尿がないか、また損傷はないかの確認を行ってください。
- 製品を走行させる路上に障害物がないか確認を行ってください。
- 当日使用する雄豚にハーネスを装着させる場所の確保ができているかの確認を行ってください。

製品を使用する前に動作確認を行ってください

- 充電量が十分にあるか確認を行ってください。
- 製品の電源を入れて走行させた際に、異常音がないか確認を行ってください。
また、モーター音に異常音がないかの確認を行ってください。
- 非常停止ボタンが動作するかの確認を行ってください。

雄豚の成長に合わせて、ハーネスの長さを調節してください。

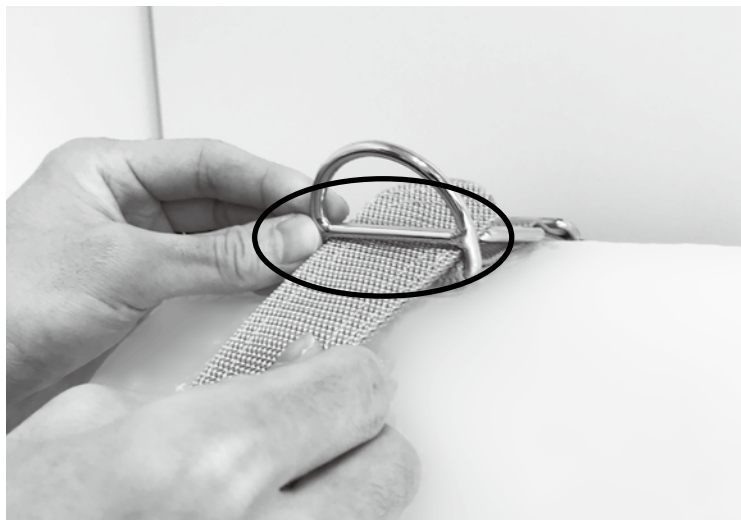
本製品で雄豚を牽引するようトレーニングを行う際は、ハーネスで雄豚をしっかりと締めてください

5. ご使用方法

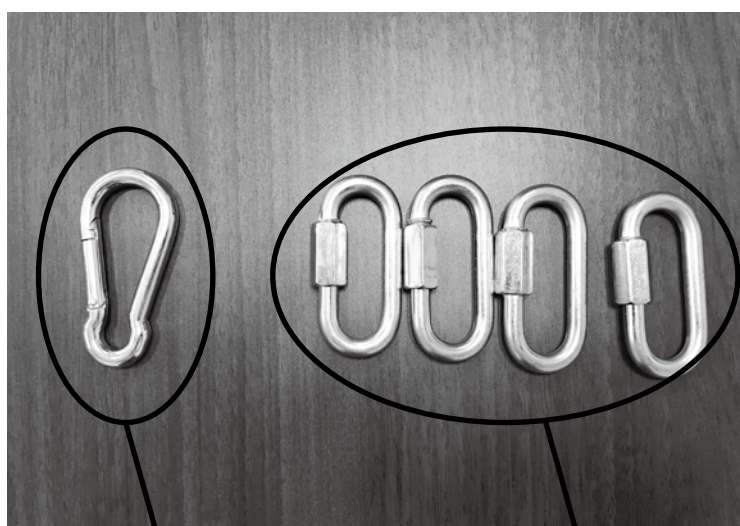
- ハーネスを取り付ける

1. 発情誘起用雄豚をストールなどの安全にハーネスを取り付けられる場所まで移動します。
2. ハーネス（長）を雄豚の胴側に取り付けます。

注）ハーネスのオレンジ色側を下にして取り付け、半月型金具の下部に先端を通します。（作業1）
ハーネスの余った部分は遊びの無いよう固定します。



3. ハーネス（短）を雄豚の首側に取り付けます。
4. 胴側首側ハーネスの半月型金具を雄豚の上部に来るように位置を調節します。
5. 金具 A で前後ハーネスを結束すれば完成です。結束後、ハーネスに緩みがある場合は再調節してください。



金具 B

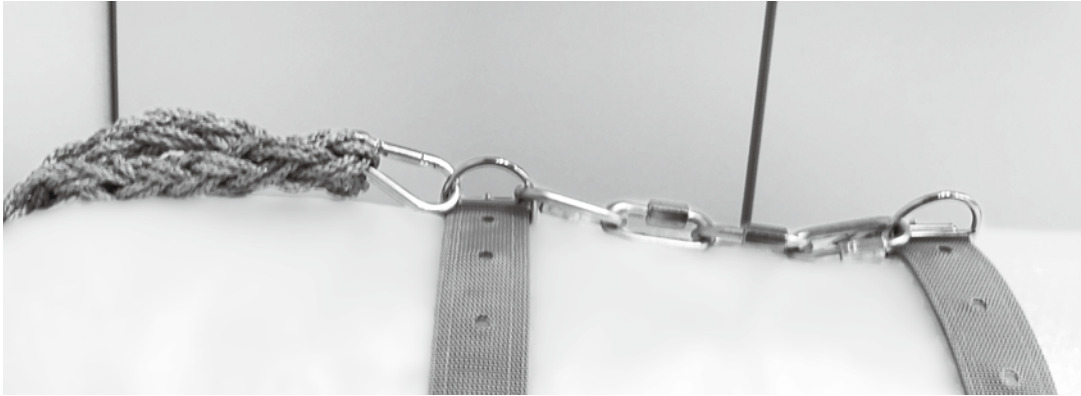
金具 A

5. ご使用方法

- 牽引ロープを取り付ける

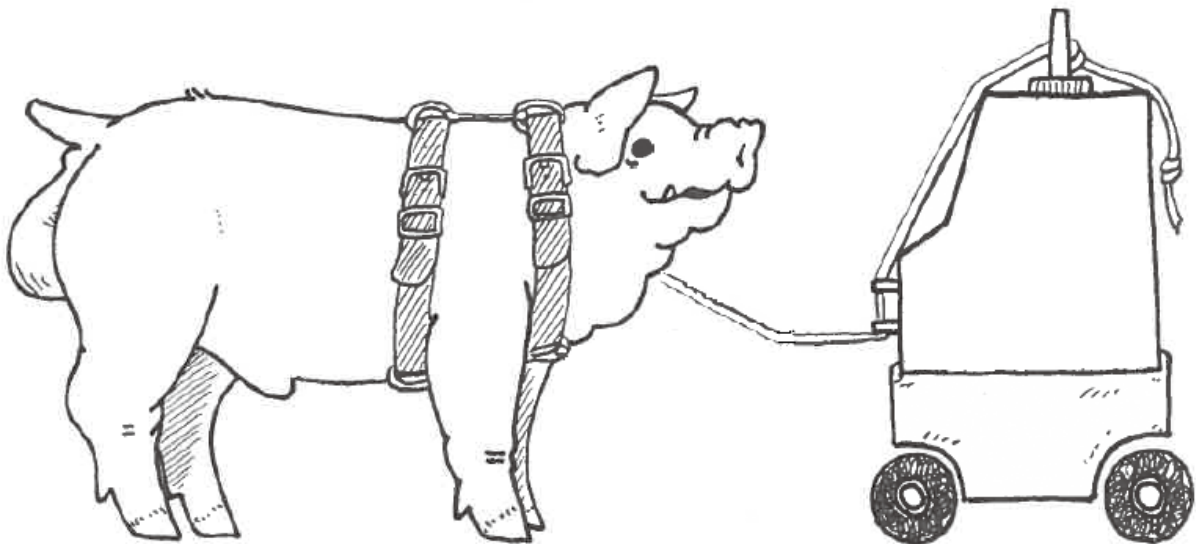
1. 牽引ロープと同梱の説明書を参考にして、輪を作ります。
2. 輪に金具 B を取り付ければ完成です。

注) 製品を使用する際は、牽引ロープは首側のハーネス半月型金具に取り付けます。



- 製品に雄豚を接続する

1. 製品から充電コネクタをはずし、動作確認を行います。
2. 製品をハーネスを取り付けた雄豚の近くに移動します。
3. 牽引ロープを雄豚に取り付け、雄豚を出します。
4. 牽引ロープを本製品の U-ボルトへ下段・上段の順で通して本製品に繋がます。
5. U-ボルトに通した後、製品上部ビジョン・ガードの穴へ牽引ロープを通します。
6. 雄豚と本製品が適切な距離になるよう、ロープに結び目を作り調節します。



5. ご使用方法

(2) 操作する

⚠ 注意



20mを超える長距離での操作、壁やドアなどの障害物を越えて操作はしないでください

- 目の届かない範囲にいくと、事故などのおそれがあります。

十分に注意して運転してください

- 本製品を操作する場合は周辺に人が立っていないことを確認してから操作してください。

製品に異常を感じた場合は、直ちに操作を止めてください

許容段差を超えた場所への操作は行わないでください

万が一、本製品がリモコンで操作できなくなった場合は、本体にある非常停止ボタンを押してください

リモコンによる遠隔操作方法

- 本商品は右図の専用リモコンにより遠隔操作で運転をさせます。
- リモコン電源ボタンを押し、リモコンの電源を入れます。
その後①～⑥のボタンで車輪を制御して前進・後進 右折・左折を行います。
- 使用後は電源を切り、専用の充電アダプタで充電をして保管します。

(例)

- *前進させる場合は⑤のみを押す
- *後進させる場合は⑥のみを押す
- *前進しながら緩やかに左折させる場合は③のみを押す
- *その場で右方向に転換させる場合は①と④を同時に押す



リモコンLEDの説明

- BATT：リモコンの充電時に点灯します。
- O P R：リモコンボタンを押している際に、点灯します。

本体の操作説明

- 電源：「入」方向に倒すと電源が入ります。
「切」方向に倒すと電源が切れます。
- 非常停止：押し込むと動作を停止します。
ボタンを時計周りに回すと停止を解除します。



5. ご使用方法

(3) 作業を終了する

⚠ 警告



製品を水洗いしないでください

- 本製品は防水性ではないため、高圧洗浄機やホースなどで水洗いしないでください。

使用後は、十分に安全に注意して雄豚を本製品からはずしてください

- 本製品からはずした雄豚は元のストールに戻します。
- 雄豚を本体からはずした後、硬く絞った布などで汚れを取り除きます。

(4) 保管

ご 確 認

保管場所は豚を移動する際に触れられない位置に設けてください

製品を充電する際は、必ず非常停止ボタンが押されていることを確認してから充電してください

- 制御回路の破損につながります。

製品を使用しない際には、常に充電してください

製品を充電する前に、必ず付属の充電器取扱説明書をお読みください

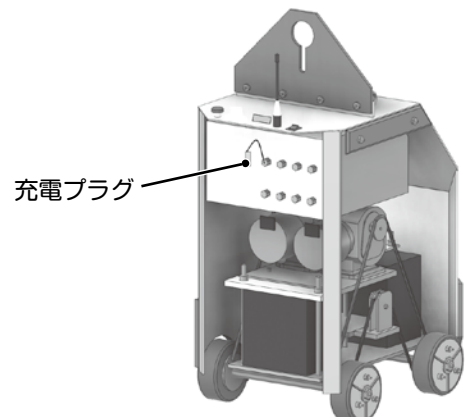
長期間保管する際には、バッテリーをはずして保管してください

- 完全に充電を行ってからバッテリーをはずしてください。
- バッテリーを取りはずす際には、必ず付属のバッテリー取扱説明書をお読みください。
- 保管場所は直射日光、雨、風、雪に直接さらされない場所に設けてください。
- バッテリーの充電残量が完全なくなるとバッテリーが上がり充電できなくなります。

保管場所に移動後は、充電する際には電源スイッチをOFFになっていることを確認し、非常停止ボタンを押された状態で充電を行います。

充電する際には、本製品と同梱されている24V用の充電器を使用し、製品側の充電プラグに、付属充電器の充電プラグをさして充電します。

※本製品の充電プラグはフロントカバーを開けた制御ボックスにあります。



6. メンテナンス・技術情報

注 意



すべての作業は電源を切り、非常停止ボタンを押してから行ってください

製品を使用できるのは農場長より一定の指導を行けた担当者のみとなります

- 担当者であっても十分に注意して作業を行ってください。
- 必要であれば防護手袋等を着用の上、作業を行ってください。

充電器・バッテリーの取り扱いをする場合は、必ず付属の各取扱説明書をご参照の上作業を行ってください

メカニカルサービス

(1). 車輪の交換手順

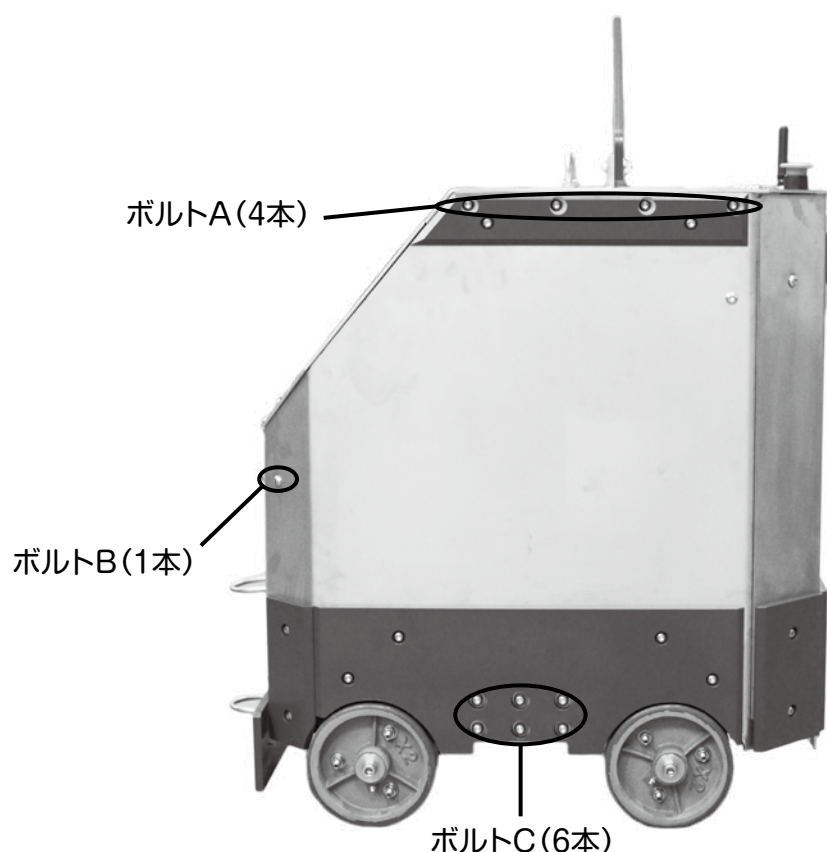
1. 電源スイッチを切り、非常停止ボタンをおします。
2. 車輪組み付けナット（M8×3 本）とタイヤ中心の六角ボルト（M10）を緩めます。
3. ジャッキをはめ込み、本製品を持ち上げます。
4. 手順2で緩めた車輪組み付けナットと六角ボルトをさらに緩めはずし、車輪をはずします。
5. 車輪を新品に入れ替え、手順4ではずした車輪組み付けナットと六角ボルトで仮締めします。
6. ジャッキを用いて本製品をおろします。
7. 手順5で仮締めした車輪組み付けナットと六角ボルトを本締めします。

※車輪組み付けナットを締める際は 1 本を締め切るのではなく、3 本を平均的に締め付けます。

(2). サイドカバーのはずし方

1. 電源スイッチを切り、非常停止ボタンをおしてください。
2. ボルト A4 本とボルト B1 本、ボルト C6 本（各ボルトサイズ：M8）をはずします。
3. サイドカバーを持ち上げてはずします。
4. 取り付ける際は、まずサイドカバーをはめめます。
5. 各ボルトを対角に仮締めします。
6. 全てのボルトを仮締めした後、同じく各ボルトを対角に本締めします。

6. メンテナンス・技術情報



(3). チェーンの交換

1. 電源スイッチを切り、非常停止ボタンをおします。
2. サイドカバーをはずします。
3. 付属のジャッキで本製品の片側を持ち上げます。
4. アイドラスプロケットのボルト (M12) を緩めます。
5. チェーンのミッシングリングをはずすことでチェーンがはずれます。
6. 新しいチェーンを取り付け、約 6 ～ 10mm たわむ程度に調節します。
7. アイドラスプロケットのボルト (M12) を締めます。

(4). チェーンの調節方法

1. 電源スイッチを切り、非常停止ボタンをおします。
2. サイドカバーを開けます。
3. 付属のジャッキで本製品の片側を持ち上げます。
4. アイドラスプロケットのボルト (M12) を緩めます。
5. アイドラスプロケットを動かし、チェーンの張り具合は全体で約 6 ～ 10mm たわむように調節します。
6. アイドラスプロケットのボルト (M12) を締めます。

6. メンテナンス・技術情報

(5). 個々のバッテリーのテスト

1. 電圧計を用意します。
2. 電源スイッチを切り、非常停止ボタンをおします。
3. フロントカバー又は、リアカバーを開けます。
4. バッテリーコネクタをはずします。
5. バッテリー端子接続部を露出させます。
6. 電圧計のテスター棒の黒をマイナス極（黒）側、テスター棒の赤をプラス極（赤）へ触れさせます。
7. 数値を読み取り、電圧値が 12V 以上であれば正常です。
※12V 未満の場合は、バッテリーの充電か交換をします。

(6). バッテリーの交換手順

1. 電源スイッチを切り、非常停止ボタンをおします。
2. フロントカバー又はリアカバーを開けます。
3. バッテリーコネクタをはずします。
4. バッテリーの配線をはずします。
5. バッテリー固定プレートをずらし、バッテリーを取りはずします。
6. 古いバッテリーについているバッテリー端子を、新しいバッテリーにつけかえます。
7. 固定プレートでバッテリーを固定し、配線を繋ぎます。
8. バッテリーコネクタを取り付けます。

6. メンテナンス・技術情報

点検・お手入れ

ご 確 認

本製品は日常の点検・お手入れを行うことで継続してご使用いただけるように設計されています

- 長くお使いいただくためには、下記の点検およびメンテナンスを行ってください。
- 実施した点検の記録につきましては、3年の保存をしてください

< 始業時の点検 >

点検項目	点検内容	点検方法
障害物	路面の損傷、水、油、糞・尿がないか確認 走行路面上の障害物がないか確認	目視
車輪	ホイールナットおよびボルトの緩みがないか確認	スパナ
バッテリー	充電が十分にあるか確認	電圧計等で計測
バッテリーコネクタ	カケや割れがないか確認 ケーブルに破損がないか確認	目視
リモコン	正しく作動が行われるか確認	操作
非常停止ボタン	正しく作動するか確認	操作・目視
製品全般	取り付け器具に取れかかったものがなく、固定されているかの確認	目視

< 毎月の点検 >

点検項目	点検内容	点検方法
車輪	タイヤの摩耗具合や損傷の確認	目視
チェーン	チェーンの張り具合の確認 損傷、摩耗状態の確認	触感、目視
バッテリー	ケースに割れなどがないかの確認	目視
各種操作ボタン	操作した際に正しく作動するかの確認	操作・目視
製品全般	カバーに損傷やゆがみがないかの確認	目視・スパナ
銘板安全表記	本体・バッテリーの安全表記に剥がれていないか、 汚れ等で見えにくくなっていないかの確認	目視

< 毎年の点検 >

点検項目	点検内容	点検方法
チェーン	張りすぎ緩みすぎがないか確認	触感・目視
バッテリー	コネクタに損傷、汚れ、腐食などがないか確認	目視
ヒューズ	取り付け部に緩みがないかの確認	触感
配線（充電コード、 ハーネス含め）	ハーネスの損傷や劣化がないか、雄豚の大きさにあっているか確認	目視
	配線に劣化や損傷、腐食がないかの確認	触感・目視
充電器	接続端子に緩みがないか確認	触感・目視

6. メンテナンス・技術情報

トラブルシューティング

ご 確 認

当社の許可なしに改造は行わないでください

- 製品を購入後に改造を行わないでください。許可なしに改造を行った場合は、当社は一切の責任（補償・保証）を負いません。

製品に不具合を感じた際は、以下の項目を確認してください

確認の際には本取扱説明書に定める手順で確認を行ってください

故障点検

1. 機械が動かない

原因	確認事項
ヒューズが切れている	ヒューズをチェックして、切れていたらヒューズに取り替えます。
バッテリー端子に腐食が見られる	バッテリー端子の腐食を取り除きます。
バッテリーが放電、又はその他の理由により欠陥のある	電圧測定を行い、充電、または必要に応じてバッテリーを取り替えます。
充電器に適切に取り付けられなかったため充電ができていない	充電器およびバッテリーの接続を確認の上、再度充電します。

2. 片側の車輪が回らない

原因	確認事項
ヒューズが切れている	ヒューズをチェックして、切れていたらヒューズを取り替えます。
バッテリー端子の腐食が見られる	バッテリー端子の腐食を取り除きます。
電池が放電、又はその他の理由により欠陥のある	充電するか、または必要に応じて電池を取り替えます。
充電器に適切に取り付けられなかったため充電ができていない	充電器およびバッテリーの接続を確認します。
チェーンがはずれた、緩い、又は破損している	チェーンを締めるか、取り付けまたは取り替えが必要です。「メカニカルサービス」内の「チェーンの張り具合の確認方法」又は、「チェーンの交換」を参照ください。

6. メンテナンス・技術情報

3. モーターは動くが車輪が回らない

原因	確認事項
チェーンが緩い、又は破損している	チェーンを締めるか、または取り替えが必要です。「メカニカルサービス」内の「チェーンの張り具合の確認方法」又は、「チェーンの交換」を参照ください。
スプロケットがすり減っている	修理の対象となります。当社までご連絡ください。
スプロケットが折れている	修理の対象となります。当社までご連絡ください。

4. チェーンがスプロケットからずれている、はずれている

原因	確認事項
チェーン張力が不適切	「メカニカルサービス」内の「チェーンの張り具合の確認方法」を参照ください。
シャフトがすり減っている	修理の対象となります。当社までご連絡ください。
シャフトが曲がっている	修理の対象となります。当社までご連絡ください。

5. 充電がもたない

原因	確認事項
バッテリー端子接続部の腐食	バッテリーコネクタをはずし、ワイヤーブラシ等で腐食を取り除いてください。
充電器にプラグが正しく差し込まれていない	適切に充電器プラグを取り付けます。
バッテリーの欠陥	「メカニカルサービス」内の「個々のバッテリーをテスト」を参照の上、必要であれば交換をしてください。
充電用ヒューズが切れている	充電用ヒューズを取り替えます。

6. 不安定な動き方をする

原因	確認事項
充電不足	「メカニカルサービス」内の「個々のバッテリーをテスト」を参照ください。
アンテナの欠陥	修理の対象となります。当社までご連絡ください。
リモコン装置の欠陥	修理の対象となります。当社までご連絡ください。

7. アフターサービス

部品の購入、修理、使用方法のご質問や技術サポートに関しては、販売元であります当社までご連絡ください。

イワタニ・ケンボロー株式会社

東京都中央区日本橋小網町3-11 SOYICビル3階

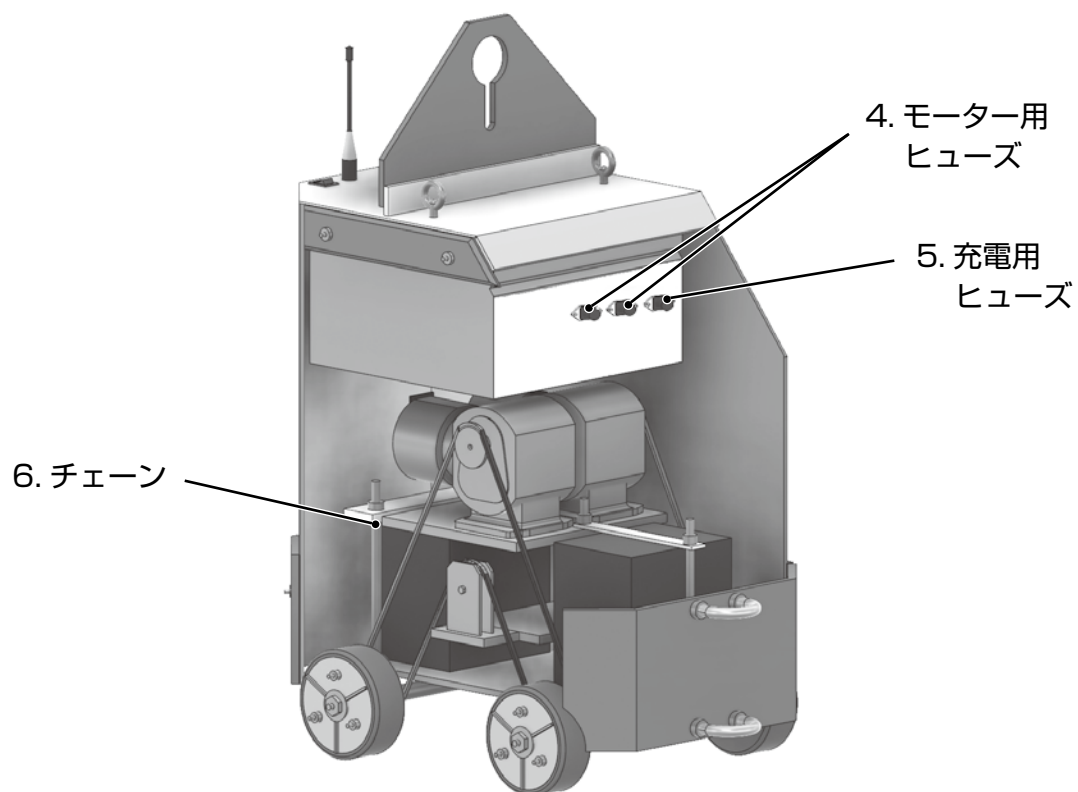
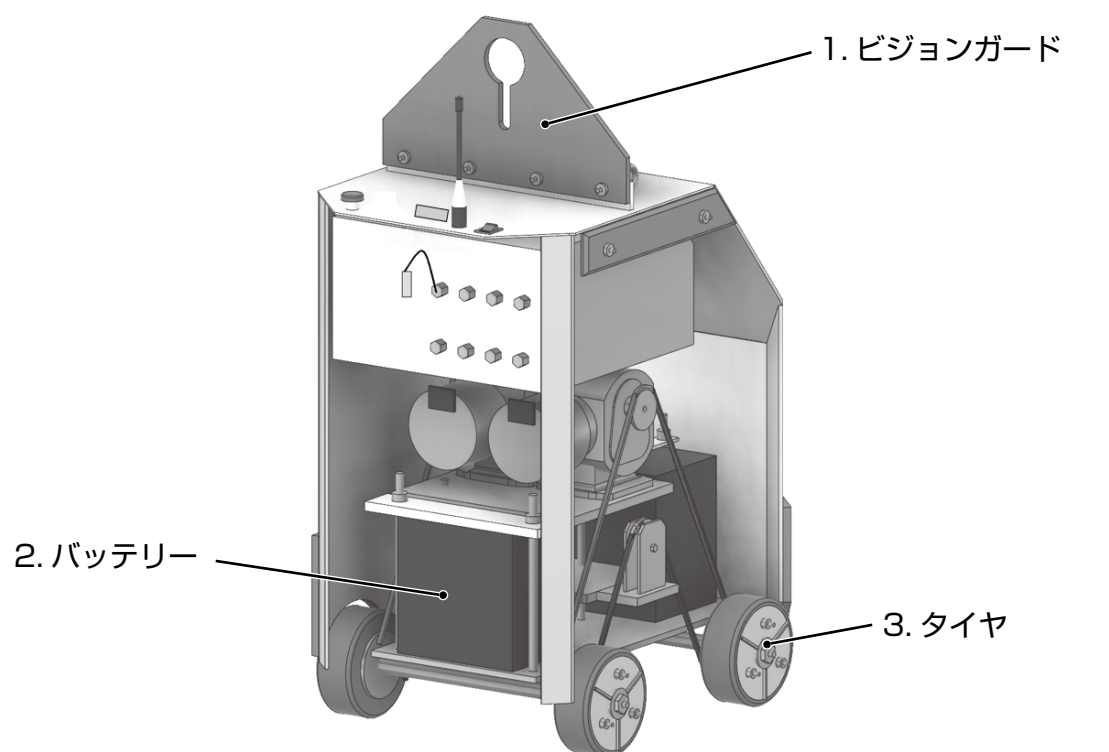
電話:03-3668-5360 FAX:03-3668-5368

本製品に関する保証

購入後1年以内に部品に欠陥があることが発覚した場合は無償で交換致します。ただし、本取扱説明書記載の指示事項を守らなかったり、製品を改造したり、あるいは作業にあたり、通常必要とされる注意または用心をしないで生じた損害に対しては一切責任を負いません。

また、本製品を購入後に改造を行った場合、一切の保証、責任を負いません。

8. 交換部品発注



部品発注書

イワタニ・ケンボロー株式会社 行

発注日：

No.	名称	発注数	当社商品コード
1	ビジョンガード		SK-AIBE-11
2	バッテリー		SK-AIBE-6
3	タイヤ(4ケ／1セット)		SK-AIBE-3
4	モーター用ヒューズ(30A)		SK-AIBE-8
5	充電用ヒューズ(15A)		SK-AIBE-7
6	チェーン(片側分)		SK-AIBE-5
A	ハーネス(前後1セット)		SK-AIBE-9
B	牽引ロープ		SK-AIBE-12
C	リモコン		SK-AIBE-10
D	本体充電器		SK-AIBE-2
	その他()		

貴 社 名：

担当者様名：

希 望 納 期：

住 所：〒

T E L：

F A X：

保 証 書

AI-Boar Escort

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。お客様の正常な使用状態に置いて、万一本製品が故障した場合には、この保証書の記載内容で修理をいたします。

1. 保証期間 お買い上げの日から一年間

2. 保証規定

(1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で、上記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店、または当社に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。無償修理いたします。

なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。

(2) 本書は製品に対するものであり、製品の故障に起因する、付随的損害について保証するものではありません。

(3) 本書は日本国内においてのみ有効です。

(4) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

(5) 保証期間内でも次の項目による修理、点検交換は有償になります。

① 異常電圧、異常電流など供給事情による故障および損傷。

② 使用上の誤り、不注意、および不当な修理、改造等による故障および損傷。

③ 使用者の故意および不注意によって生じた故障および損傷。

④ お買い上げ後、取りはずしや移動の際の落下等による故障および損傷。

⑤ 火災、塩害、地震、落雷、風水害、降灰、煤煙その他の天災・地変による故障および損傷。

⑥ ネズミ、鳥、くも、昆虫類の侵入および行為に起因する故障および損傷。

⑦ 注水、浸漬、消毒薬散布および異常湿度等による故障および損傷。

⑧ 外部からの熱による変色、変形や故障および損傷。

⑨ 熱によるわずかな変形、洗浄による錆等の場合。

⑩ 製品に表示してある以外の電圧で使用された場合。

⑪ 消耗部品の取り替え、および保守などの費用。

⑫ 本書の提示がない場合。

⑬ 本書にお買い上げ年月日、お客様名の記入、販売店名の記入捺印がない場合、あるいは字句が書き換えられている場合。

製品名	AI-Boar Escort		
保証期間	お買い上げの日から1年間		
製造番号			
お買い上げ日	年	月	日
お客様 ご住所	販売店 住所		
お名前	様		店名
電話番号	—	—	電話番号 — —

イワタニ・ケンボロー株式会社

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町3-11
日本橋SOYICビル3階
TEL 03-3668-5360 FAX 03-3668-5368

MEMO

販売元

イワタニ・ケンボロー株式会社

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町3-11 日本橋SOYICビル3階

TEL:03-3668-5360 FAX:03-3668-5368

URL:<http://www.camb.co.jp/>